

しろくま通信

これから数回にわたって免疫力を上げるための話を書いていきます。インフルエンザから花粉症までお役に立てれば幸いです。

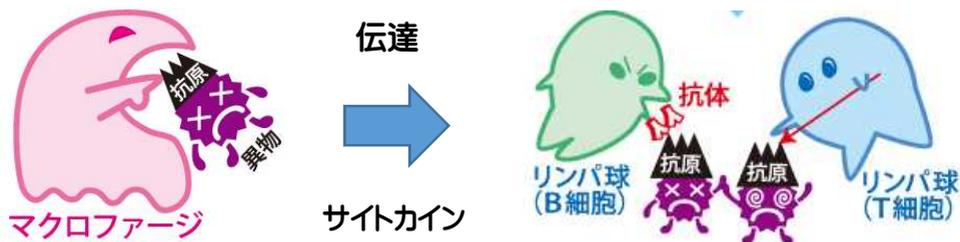
免疫として働いてくれるのは、白血球です。

これは、リンパ球、顆粒球、マクロファージの 3 つに大別されます。細菌やウイルスが侵入してくると真っ先に対応してくれるのがマクロファージです。

異物に向かって手を伸ばし、まるであんこを餅で包むように包んで食べてしまい、この様子から大食細胞と言われています。食べた消化酵素で分解してしまいます。

マクロファージはアレルギーの元である抗原を摂取すると「こんなヤツが入ってきましたよ！」っていうふうにサイトカインという伝達物質を放出して抗原伝達を行います。

この知らせを聞いた免疫指令官であるヘルパー T 細胞のスイッチが入り、免疫システムの全体が動き出すこととなります。



マクロファージは病原体を丸呑みして消化酵素で分解します。

直接異物を攻撃する T 細胞と抗体をつくり、それで異物を攻撃する B 細胞がある。



前回のしろくま通信はホームページで観覧できます

<https://babayakkyoku.com/>

ホームページは「しろくま薬局」ですぐに検索！！

